

お客様のご使用条件を伺い、省エネルギー・高効率な熱設計・装置設計をご提案いたします。

04-1 乾燥機、電気炉 Vacuum drying oven、Electric furnace

ご使用の容器や、フラスコなどの容器を挿入し、周りから熱を与えることが可能です。

用途	焼成、乾燥、加熱試験など研究、開発に貢献
----	----------------------

》 管状炉

管状炉はご使用の容器や、フラスコなどの容器を挿入することで周りから熱を与えることができます。

弊社の電気炉は容器に応じたサイズに製作することで効率よく、容器を固定し安定した状態で加熱することができます。

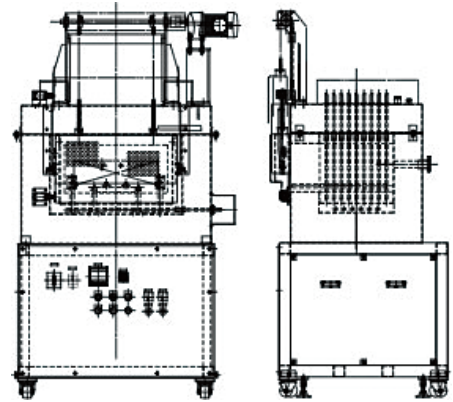


最高出力温度	400℃
常用温度	300℃
炉内径	φ100×400H(mm)
オプション	安全カバー取り付け 試料の容器を通して高温となる為、 安易に手が入らないよう安全カバーを設置
特注可能範囲	最大出力温度変更、炉内径変更



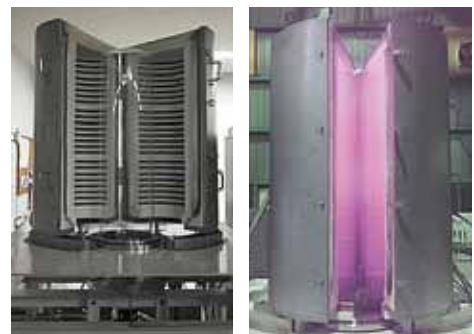
》 特注電気炉・乾燥炉

お客様のニーズに合わせて設計・製作をおこないます。加熱温度、昇温時間、制御、有効寸法、作業方法、試料情報、雰囲気(空気、ガス、真空)などお聞かせください。何なりとご相談ください。



》 結晶成長炉

温度	MAX900℃
真空度	10-4Pa台 (ターボ分子ポンプ+RP)
炉内寸法	φ250×900L
引き下げ機構	サーボモータ
その他	最大出力温度変更、炉内径変更



》 その他参考事例

下記は、参考事例です。用途に応じたヒーターをご提案いたします。

研究開発向け電気炉



熱風循環構造 (床面ファン搭載)

塗装用乾燥炉

ご要求の加熱条件から熱計算し熱効率の最適な加熱の方法、構造設計を提案させていただきます。写真では温度分布を考慮し設計した熱風循環構造を採用しております。



薄膜テープ接着装置

特徴:急速加熱でき、
更に不活性ガス雰囲気
加熱できます。